

令和元年の火災概要

令和元年の火災件数は39件であり、前年と比較すると1件の減少となっている。

火災種別は建物火災が18件、その他の火災が16件、車両火災が5件となっており、市町別ごとの出火件数では塩竈市が11件、多賀城市が10件、利府町が9件、七ヶ浜町が6件、松島町が3件となっている。

火災によって亡くなった方は1人となっている。負傷者は6人で、その内訳は塩竈市が3人、利府町が2人、七ヶ浜町が1人となっている。

また、損害額は前年と比較すると37,893千円減少している。

火災出火件数

出火件数は39件（40件）で、
おおよそ9.4日に1件発生して
いる。

（ ）は前年の件数等

火災種別	令和元年	前年
建物火災	18件	(27件)
林野火災	0件	(0件)
車両火災	5件	(4件)
船舶火災	0件	(0件)
その他火災	16件	(9件)

市町別火災発生・死者・負傷者状況

市町	発生状況	死者	負傷者
塩竈市	11件 (11件)	0人 (0人)	3人 (6人)
多賀城市	10件 (12件)	0人 (1人)	0人 (1人)
松島町	3件 (4件)	0人 (0人)	0人 (0人)
七ヶ浜町	6件 (2件)	1人 (0人)	1人 (0人)
利府町	9件 (11件)	0人 (1人)	2人 (2人)

月別火災状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	7件	1件	3件	5件	4件	2件	4件	2件	1件	1件	6件	3件

主な火災原因

第1位	放火・放火の疑い	8件	(12件・第1位)
第2位	火遊び	4件	(0件・第-位)
第3位	電気関係	3件	(7件・第2位)
第4位	たばこ	2件	(1件・第5位)
第4位	ストーブ	2件	(2件・第4位)

損害額

損害額は34,552千円で、前年に比べ37,893千円の減少となった。

火災1件あたりの損害額は、約886千円となった。

初期消火・早期発見状況

初期消火は出火件数39件のうち25件（64%）で実施され、このうち19件（76%）が成功している。

また、建物火災は18件発生しており、そのうち11件（61%）で実施され、このうち7件（64%）が初期消火に成功している。